

# 中公 通信

発行日：令和7年10月31日

発行所：福井市中央公民館



## 館長挨拶

過ごしやすい季節になりました。…と言いたいところですが、日本の四季も二季化（春と秋が短くなってきた）の傾向にあることで、先日まで暑い暑いと話していたのに、近頃では寒い、寒いにいっぺんに変わってしまいました。急激な気候の変動に追いつかず、私も風邪をひいてしまいました。みなさんも体調には十分お気を付けください。

地区公民館では公民館祭りや文化祭など忙しい時を過ごしていることと思いますが、中央公民館でも下記にあるように「学び舎フェスタ」で当公民館で学んでいる市民学習グループの発表会がありました。インプットした内容をアウトプットすることで、学びは定着するといわれています。公民館がそういった役回りとして市民の学びの場に貢献できればと思っています。

## 学び舎フェスタ開催！

10月23日(木)から25日(土)までの3日間、福井市中央公民館の市民学習グループによる発表の場「学び舎フェスタ」を開催しました。来場者は延べ780人にのぼり、日頃の学習や創作活動の成果を多くの方々にご覧いただきました！

展示会場のアオッサ1階アトリウムには絵や書、着物のリメイク品など多彩な作品が並び、訪れた方々の目を楽しませました。展示を見ながら、「どの振袖を着てみたい？」と話す高校生の姿も見られ、幅広い世代の方に楽しんでいただけたことを嬉しく思いました。

また、他のグループの展示を見た参加者からは、「来年はこんな展示をしてみたい」「自分も活動に参加してみたい」といった感想が寄せられました。普段はなかなか接することのない他グループの活動が新たな刺激や学びにつながったようです。



賑わいの中に福井駅前エリアの活気と発展を感じることができました。

体験コーナーでは、集中して取り組む姿が見られ、ものづくりや会話を通して交流の輪が広がりました。

多くの笑顔と出会いに包まれた3日間。参加者にとっても来場者にとっても、学びと交流の楽しさを実感できる、充実した「学び舎フェスタ」となりました。



最終日の25日には、福井駅構内の「福井市観光交流センター」でステージ発表と体験コーナーを開催しました。今年初めての会場でしたが、人通りも多く、中央公民館の活動を知らなかった方々にも関心を持っていただく良い機会となりました。



## 8月から10月に実施した講座を紹介

### 学び舎サロン「数楽散歩～数字はどのように並んでいるかな？～」

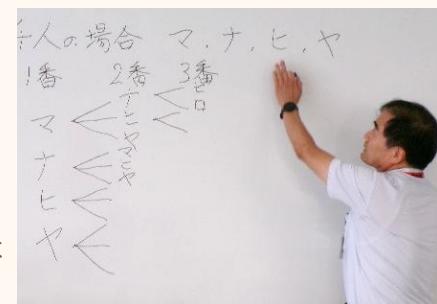
日時：8月27日(水) 14時～15時半

講師：福井市中央公民館 館長 坂田浩一

元数学教師の坂田館長から学校の授業の中のカリキュラムにはあまりない、数学の面白さについて教えてもらいました。

坂田館長自身も（中学生ではない）大人の方に教えるのは初めてのこと！！講座の内容は頭の体操みたいな感じで、新たな数字の魅力に気付くことができました。頭をひねる問題もありましたが、講座生がグループの仲間と相談し合い楽しみながら考えている姿が印象的でした。

「数字のイメージが広がった」「数字の不思議に時間を忘れて楽しかった」「頭の体操になり脳が活性化された」との声を講座生よりいただきました。



### 青年講座「イタリア料理」

日時：9月20日(土) 14時～16時

講師：トレビザナート・ヤコポ 氏 水谷早恵 氏



麻生津地区在住のご夫妻を講師に、イタリアの家庭料理を学びました。ベネチア出身のトレビザナートさんは日本料理にも関心が深い方でした。

メニューは「ブロッコリーとアンチョビのパスタ」と「ティラミス」。イタリア料理ではオリーブオイルはとても大切な食材で各家庭でこだわるそうです。家族のイベントではティラミスを大皿で作り家族で取り分けながら食べるそうです。

受講生の質問にも快く答えていただき、イタリアの風を感じた講座でした。

### 大人になる講座×少年講座

日時：10月11日(土)10時～12時半

「おにぎりアクションで世界とつながろう！」



高校生と小学生親子と一緒にアイディアおにぎりを作って、「おにぎりアクション2025」に映える写真を投稿しました。

高校生に「おにぎりアクション」で世界の恵まれない子どもたちに給食費を寄付できる取組を説明してもらい、家でも続けてみたい！という声が聞かれました。

（←おにぎりアクションについてはコチラ）



福井市中央公民館

福井市手寄1-4-1アオッサ5階

TEL 20-5459 FAX 20-1538

